

令和4年度 経営発達支援計画 事業評価・検証報告

1. 日 時：令和 5年 5月15日（月）14：00

2. 場 所：千歳商工センター 2階 中会議室

3. 出席者：9名（内委員 4名）

中小企業診断士	諸戸将人 氏
国民生活金融公庫札幌支店 融資第二課長代理	吉田拓馬 氏
千歳市産業振興部商業労働課 課長	櫻井雅彦 氏
千歳商工会議所 中小企業振興委員会 委員長 （事務局）	井坂好伸 氏
千歳商工会議所 専務理事	鈴木隆夫
中小企業相談所 所長	立田京平
	課長 伊藤佑輔
	係長 塩原祐介
	主事 大窪崇文

4. 経 過：

事務局から評価の手順等について説明した後、各項目の実施説明を行い、出席者より事業に対する評価並びに意見を伺った。

※外部出席者による平均評価

項目	事業評価
1. 地域の経済動向調査に関する事	A
2. 需要動向調査に関する事	A
3. 経営状況の分析に関する事	B
4. 事業計画策定に関する事	B
5. 事業計画策定後の実施支援に関する事	A
6. 新たな需要の開拓に寄与する事業に関する事	C
7. 事業評価及び見直しをするための取り組みに関する事	B
8. 経営指導員等の資質向上等に関する事	B
9. 他の支援機関との連携を通じた支援ノウハウ等の情報交換に関する事	B
10. 地域経済の活性化に資する取り組みに関する事	B

【評価の目安】

- A：十分達成している
- B：概ね達成している
- C：半分程度しか達成していない
- D：ほとんど達成できていない

以下質疑応答

事業計画策定支援に関すること ※3と4は合わせて説明

○創業支援、事業承継のセミナーは土曜日に開催した方が集客でき、各セミナー同時期に相談会の開催もした方がいいのでは。特に創業支援については市と連携して進めていくことが望ましい。

A. 次年度は創業支援については市と連携して進めていきたいと考えている。

○セミナー実施回数が成果なのか人数なのか考え方を聞きたい

A. セミナー回数ではなく結果であり、経営状況の分析に関することは経営分析実施事業者数、事業計画策定支援に関することは事業計画策定事業者の目標を達成できたかである。セミナーについては目標達成のために設定した回数を開催したということ。

経営指導員の資質向上等に関すること

○職員のレベルは上がったか。

A. 経験により職員のレベルにばらつきがある。

レベルを上げるためには連携、職員間の話をする機会を増やすことが大事であるとの意見をもらった。

地域経済の活性化に資する取り組みに関すること

○まちゼミの引き上げは会議所の役割だと思うがどう考えているか。

A. 今回は周知だけであった。まちゼミの重要性の認識はしているのでこれからも商店街連合会に協力していく。

○外国人留学生採用について企業の意識に変化はあったか

A. 興味を持ってきている事業者が増えている。一度採用した事業者からまた採用したいという言葉をもたらしている。